

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話 受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話 受付	平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00 ※日曜・祝日及び年末年始は除きます

09-3012A

AudioComm®

取扱説明書

デジタルICレコーダー

型番:ICR-U114N 品番:09-3012



このたびは、AudioComm®デジタルICレコーダーをお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。

本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、

ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、

ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

目次

免責事項	1	イコライザーの設定	15
著作権について	1	任意のファイルを削除する	16
安全上のご注意	2~4	フォルダー内のファイルを	
各部の名称	5	一括して削除する	17
乾電池の入れかた	6	バックライトの設定	18
録音可能時間について	6	言語の設定	19
ディスプレイの見かた	7	パワーオフ設定	20
電源のオン・オフ	8	コントラストの設定	21
メインメニューを表示するには	8	工場出荷時の状態に戻すには	22
録音の基本操作	9	USB 接続でパソコンとデータを	
録音タイプの設定	10	やり取りをする	23
録音音量調節の設定	11	故障かなと思ったら	24
再生の基本操作	12~13	お手入れのしかた	25
AB リピート	14	主な仕様	25
リピートモードの設定	14	保証書とアフターサービスについて	26

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

著作権について

放送やCD、MD、レコードその他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上権利者に無断で使用できません。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取扱を誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例



△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左図の場合は「感電注意」が描かれています。)



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は「分解禁止」が描かれています。)

警告

 使用禁止	<p>万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに本機から乾電池を取り外す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。
 使用禁止	<p>万一、内部に異物や水などがいった場合は、使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
 分解禁止	<p>本機を分解、修理、改造しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電の原因となります。



禁止





禁止



乾電池に注意

注意

 禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落下による故障やけがの原因となることがあります。
 禁止	<p>窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障の原因となることがあります。
 禁止	<p>湿気やほこりの多い場所に置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電の原因となることがあります。



禁止





禁止



禁止

注意

 正しく入れる	<p>乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示通り正しく入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 乾電池を取り外す	<p>長時間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・液もれの原因となることがあります。





禁止



乾電池を取り外す

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

 警告	 注意
---	---

- 火中への投入、加熱、分解をしない
- 乾電池を幼児に触らせない
- ショートさせない

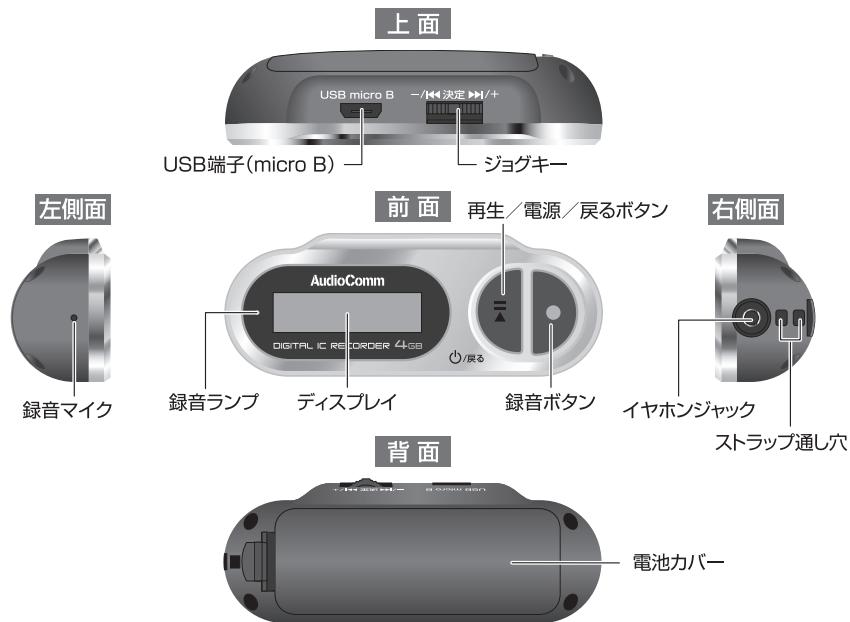
- ⊕⊖の表示通りに入れる
- 指定以外の乾電池を使わない
- 使い切った乾電池はすぐに取り出す
- しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

- 万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- 万一もれた液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。失明の原因となります。
- 使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

静電気に関するご注意

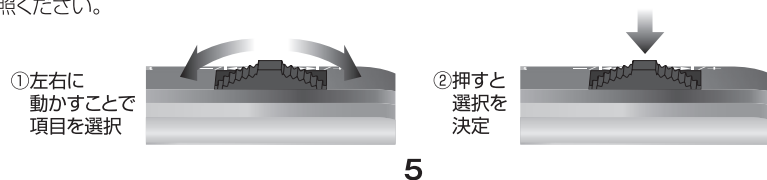
- 静電気を帯びた手で本機に触ると、動作・記録データなどに不具合が生じる場合があります。十分にご注意ください。
- 空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳にぴりぴりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、影響が軽減されます。

各部の名称



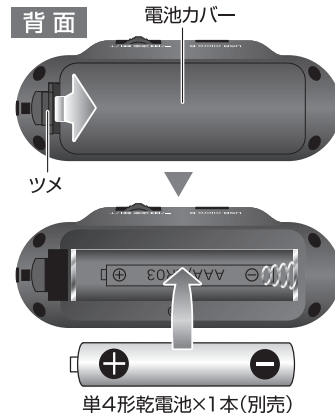
ジョグキーの操作方法

上面にあるジョグキーを左右に動かすことで、ファイルや設定項目を選んだり、音量調節をすることができます。選択した項目は、ジョグキーを押す(押し込む)と決定します。詳細は各操作解説ページをご参照ください。



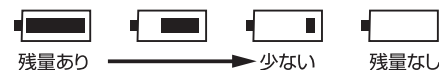
乾電池の入れかた

- 1 電池カバーのツメを外しながら引き上げ、電池カバーを取り外します。
- 2 単4形乾電池1本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら、図の通り正しくセットします(コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に装着してください)。
- 3 電池カバーを元通りにしっかりと閉めます。乾電池を装着すると「starting ...」→「AudioComm」に続いて、ディスプレイがメインメニュー表示になります。バックライトの点灯時間(P.18参照)及び電源が切れるまでの時間(P.20参照)は任意に設定できます。



電池残量の目安

乾電池の残量はディスプレイに右図のように表示されます。この表示を目安に、少なくなったら早めに新しい乾電池と交換してください。



録音可能時間について

- 本機は、4GBの内蔵メモリーを搭載しており、およその録音可能時間は以下の通りです。

SP(標準音質)	HP(高音質)
約275時間	約68時間

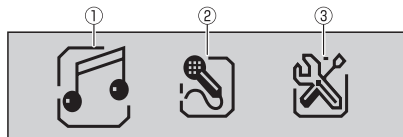
※ご使用の状況により、録音可能時間は異なります。
※長時間録音する場合は、新しい乾電池をご使用ください。

- 本機で録音するとVOICEフォルダーが生成され、その中にファイルが保存されます(パソコン上では「RECORD」フォルダーと表示されます)。
- 内蔵メモリーがいっぱいになると、それ以上録音できなくなります。USB経由にてパソコンなどにデータを移し、内蔵メモリーのデータを消去すると、新しく録音できるようになります(P.23参照)。

ディスプレイの見かた

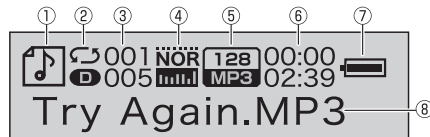
本書では、パソコンなどからコピーした音楽などのファイルを「音楽ファイル」、本機で録音した音声ファイルを「録音ファイル」と呼びます。

メインメニュー画面



- ①音楽モード：音楽ファイル进行操作するときを選びます(再生、削除など)。
- ②ボイスモード：録音時や録音に関する設定をするときを選びます(録音タイプ設定、録音音量調節など)。本機では、録音ボタンを押すことでいつでも録音できます。
- ③設定モード：各種設定を行います。

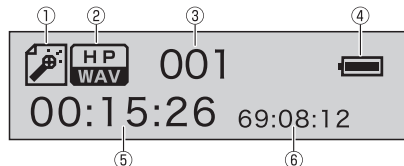
音楽モードの表示例



- ①再生マーク
- ②リピートモード
- ③上段：ファイル番号／下段：ファイル総数
- ④イコライザー設定
- ⑤上段：ビットレート／下段：ファイル形式
- ⑥上段：経過時間／下段：ファイルの収録時間
ただし、60分を超えて表示することはできません。
- ⑦電池残量表示
- ⑧ファイル名など

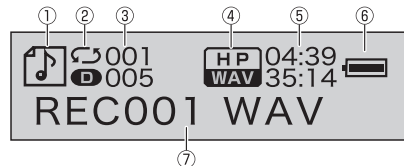
ボイスモードの表示例

録音時の表示例



- ①録音マーク
- ②上段：録音音質／下段：ファイル形式
- ③録音時のファイル番号
- ④電池残量表示
- ⑤録音経過時間
- ⑥設定した録音音質での録音可能残時間

録音ファイル再生時の表示例



- ①再生マーク
- ②リピートモード
- ③上段：ファイル番号／下段：ファイル総数
- ④上段：録音音質／下段：ファイル形式
- ⑤上段：経過時間／下段：ファイルの収録時間
ただし、60分を超えて表示することはできません。
- ⑥電池残量表示
- ⑦ファイル名

電源のオン・オフ



電源の入れかた

再生／電源／戻るボタンを長押しすると電源が入ります。ディスプレイのバックライトが点灯し、「AudioComm」のロゴに続いて、メインメニュー表示になります。

電源の切りかた

電源が入っているときに、再生／電源／戻るボタンを長押しすると、「power off」と表示された後、バックライトが消灯し、電源が切れます。

メインメニューを表示するには



操作の途中でメインメニューを表示するにはジョグキーを長押ししてください。その後、メインメニューから各アイコンを選ぶことで、ファイルの操作や各種設定が行えます。



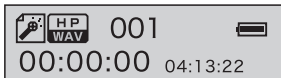
録音の基本操作

本機ではファイル再生中を除いて、録音ボタンを押すといつでも録音が始まります。



録音した音声は、WAV形式にてVOICEフォルダー（パソコン上では「RECORD」フォルダーと表示）に保存されます。また、録音ファイルには「REC+3桁の通し番号」のファイル名が自動で付与されます。

- 1 録音ボタンを押すと、「初期化中」の表示が続いて、録音が始まります。録音中は録音ランプが点灯します。



- 2 録音を一時停止するには、再生/電源/戻るボタンを押します。一時停止中は経過時間表示と録音ランプが点滅します。もう一度、再生/電源/戻るボタンまたは録音ボタンを押すと、録音を再開します。



- 3 録音を終了するときは、録音ボタンを押します。「保存」と表示され、録音が停止します。保存完了後は再生画面になり、再生/電源/戻るボタンを押すと、直前に録音したファイルが再生されます。



ヒントとご注意

- 録音マイクを音源に向けて録音してください。
- 録音音質の設定を変更したい場合は、P.10「録音タイプの設定」をご参照ください。
- 録音レベルの設定を変更したい場合は、P.11「録音音量調節の設定」をご参照ください。
- 録音したファイルには日付・時刻情報は記録されませんのでご注意ください。

録音タイプの設定

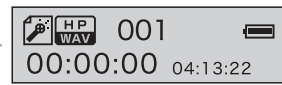
停止中に操作してください。

録音する音源の状況や用途に応じて、SP（標準音質）とHP（高音質）から録音音質を選ぶことができます。試し録りをして適切に設定してください。

- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。



- 2 ジョグキーを左右に動かしてボイスモードを選び、ジョグキーを押します。



「初期化中」の表示の後、録音待機状態になります。

- 3 ジョグキーを押します。その後、ジョグキーを左右に動かして「録音タイプ」を選び、もう一度押します。

録音タイプ
録音音量調節

- 4 ジョグキーを左右に動かし、「SP」（標準音質）または「HP」（高音質）を選んで押します。

SP
HP

ヒントとご注意

- ステップ3～4の途中で再生/電源/戻るボタンを押すと、録音待機状態に戻ります。
- ステップ3で「メニューへ」を選択するとメインメニューを表示します。「終了」を選んだ場合は、録音待機状態になります。
- 録音タイプの設定は、録音ファイルの再生停止中でも可能です。この場合は再生停止中にジョグキーを押し、表示されるメニュー項目から「録音タイプ」を選んで設定してください。
- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。

録音音量調節の設定

停止中に操作してください。

録音レベルを0～7の間で設定できます。数字が大きくなるほど録音レベルが高くなり、周囲の小さな音まで録音できるようになりますが、同時にノイズも拾いやすくなります。逆に数字が小さいと、周囲のノイズを抑えることができますが、小さな音は録音しにくくなります。

試し録りをして適切に設定してください。

- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。



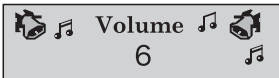
- 2 ジョグキーを左右に動かしてボイスモードを選び、ジョグキーを押します。



- 3 ジョグキーを押します。その後、ジョグキーを左右に動かして「録音音量調節」を選び、もう一度押します。

録音タイプ
録音音量調節

- 4 ジョグキーを左右に動かし、お好みの録音レベルを選び、ジョグキーを押します。

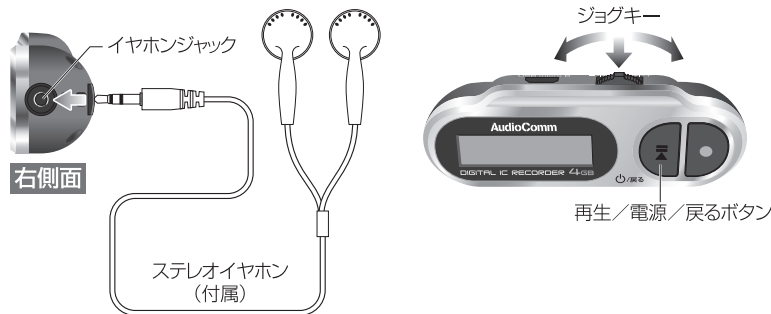


ヒントとご注意

- ステップ3～4の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、録音待機状態に戻ります。ステップ4で設定を変更した後に再生／電源／戻るボタンを押したり、設定を変更後ジョグキーを押さないまま約8秒間経過すると、変更が確定した状態で録音待機状態になります。
- ステップ3で「メニューへ」を選択するとメインメニューを表示します。「終了」を選んだ場合は、録音待機状態になります。
- 録音音量調節は、録音ファイルの再生停止中でも可能です。この場合は再生停止中にジョグキーを押し、表示されるメニュー項目から「録音音量調節」を選んで設定してください。
- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。

再生の基本操作

ご注意 本機での再生にはイヤホン(φ3.5mmステレオミニプラグ対応)が必要です。付属のイヤホンの本機のイヤホン端子に接続してください。

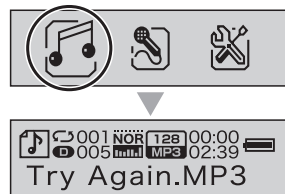


- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。

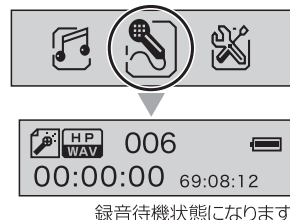


- 2 ジョグキーを左右に動かして、音楽ファイルを再生するときは音楽モードを、録音ファイルを再生するときはボイスモードを選び、ジョグキーを押します。

音楽ファイルを再生する場合



録音ファイルを再生する場合



再生の基本操作(つづき)

3

音楽ファイルを再生する場合

再生／電源／戻るボタンを押すと再生が始まります。別のファイルを再生したいときはジョグキーを左右に動かして任意のファイルを選んでから、再生／電源／戻るボタンを押します。



4

音量を調節するには、ジョグキーを左または右に動かした状態で保持します。その後、ジョグキーを左右に動かしてお好みの音量を選び、ジョグキーを押すと確定します。

●音量の上げすぎにご注意ください。



5

再生を停止するとき、再生／電源／戻るボタンを押します。もう一度押すとその場所から再生を再開します。

ヒント

- 再生中にジョグキーを右に動かすと次のファイルを再生します。再生中にジョグキーを左に動かすとひとつ前のファイルを再生します。
- 音楽ファイルと録音ファイルの切換えは、以下の方法でも可能です(再生停止中に以下の操作をしてください)。

① ジョグキーを押します。

② ジョグキーを左右に動かしてMUSIC folder(音楽ファイル)またはVOICE folder(録音ファイル)を選び、ジョグキーを押します。



録音ファイルを再生する場合

再生／電源／戻るボタンを押すと、いちばん古い録音ファイルが表示されます。表示されたファイルを再生するときは、再生／電源／戻るボタンをもう一度押します。

別のファイルを再生したいときはジョグキーを左右に動かして任意のファイルを選び、再生／電源／戻るボタンを押します。



ABリピート

再生中に操作してください。

再生中に任意の2地点を指定して、繰り返し再生をすることができます。再生／電源／戻るボタンを2回押すと解除されます。

① 再生中にABリピートを開始したいところで録音ボタンを押します。



② ABリピートを終了したいところでもう一度録音ボタンを押すと、ABリピートが始まります。



リピートモードの設定

再生中に操作してください。

① 再生中にジョグキーを押します。

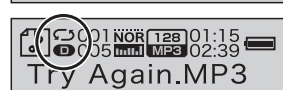
リピート
EQ 設定

② ジョグキーを左右に動かして「リピート」を選び、ジョグキーを押します。

③ ジョグキーを左右に動かしてお好きな設定を選び、ジョグキーを押します。

1 曲リピート
フォルダリピート

1 曲リピート	選択中のファイルを繰り返し再生	①
フォルダリピート	フォルダ内のすべてのファイルを繰り返し再生	②



リピートモードの表示例

ヒントとご注意

- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。
- ステップ2で表示されるサブメニューは、音楽ファイルまたは録音ファイルの違いにより内容の一部が異なりますが、どちらにも「リピート」が含まれていますので、それを選んでください。
- ステップ2で「メニューへ」を選択すると、再生を停止してメインメニューを表示します。「終了」を選んだ場合は、再生画面に戻ります(引き続き再生)。
- ステップ3で設定を変更した後に再生／電源／戻るボタンを押したり、設定を変更後ジョグキーを押さないまま約8秒間経過すると、変更が確定した状態で再生画面に戻ります。

イコライザーの設定

再生中に操作してください。

イコライザーの設定は、音楽ファイル再生中(音楽モード)のみ可能です。

- 1 再生中にジョグキーを押します。

リピート
EQ 設定

- 2 ジョグキーを左右に動かして「EQ設定」を選び、ジョグキーを押します。

リピート
EQ 設定

- 3 ジョグキーを左右に動かしてお好きな設定を選び、ジョグキーを押します。

ノーマル	ロック	ポップ	クラシック	ソフト	ジャズ	重低音強調
NOR	ROCK	POP	CLAS	SOFT	JAZZ	DBB

ノーマル
ロック



イコライザー設定の表示例

ヒントとご注意

- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。
- ステップ2～3で再生／電源／戻るボタンを押すと再生画面に戻ります。また、ステップ2で「メニューへ」を選択すると、再生を停止してメインメニューを表示します。「終了」を選んだ場合は、再生画面に戻ります(引き続き再生)。
- ステップ3で設定を変更した後に再生／電源／戻るボタンを押したり、設定を変更後ジョグキーを押さないまま約8秒間経過すると、変更が確定した状態で再生画面に戻ります。

任意のファイルを削除する

停止中に操作してください。

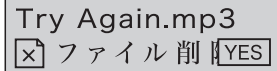
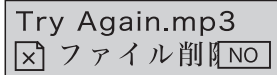
- 1 削除したいファイルを表示させ、ジョグキーを押します(再生中の場合は、再生を停止させてからジョグキーを押します)。



- 2 ジョグキーを左右に動かして「ファイル削除」を選び、ジョグキーを押します。

ファイル削除
全部削除

- 3 ジョグキーを左右に動かして「NO」を「YES」に変え、ジョグキーを押します。



「削除中」と表示された後、削除が完了します。

ヒントとご注意

- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。
- ステップ2で表示されるサブメニューは、音楽ファイルまたは録音ファイルの違いにより内容の一部が異なりますが、どちらにも「ファイル削除」が含まれていますので、それを選んでください。
- ステップ2～3の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、ステップ1の画面に戻ります。
- 削除したファイルはもとに戻せませんので、十分ご注意ください。

フォルダー内のファイルを一括して削除する 停止中に操作してください。

本機に保存されている音楽ファイル(MUSICフォルダー内のファイル)、または録音ファイル(VOICEフォルダー内のファイル)を一括して削除します。

※MUSICフォルダーはファイルを管理するための仮想フォルダーです(パソコン上でも表示されません)。

- 1 再生停止中にジョグキーを左右に動かして、削除したいフォルダー内にある任意のファイルを表示させ、ジョグキーを押します。

※MUSICフォルダーとVOICEフォルダーを切り換えたいときはP.13のヒントを参照してください。

- 2 ジョグキーを左右に動かして「全部削除」を選び、ジョグキーを押します。

- 3 ジョグキーを左右に動かして「NO」を「YES」に変え、ジョグキーを押します。



「削除中」と表示された後、削除が完了します。

ヒントとご注意

- ステップ2で表示されるサブメニューは、音楽ファイルまたは録音ファイルの違いにより内容の一部が異なりますが、どちらにも「全部削除」が含まれていますので、それを選んでください。
- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。
- ステップ2～3の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、ステップ1の画面に戻ります。また、ステップ2で「メニューへ」を選択すると、メインメニューを表示します。「終了」を選んだ場合は、ステップ1の画面に戻ります。
- 削除したファイルはもとに戻せませんので十分ご注意ください。

バックライトの設定

バックライトが消灯するまでの時間を0秒から30秒まで5秒刻みで設定できます(0は常時消灯)。

- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。



- 2 ジョグキーを左右に動かして設定モードを選び、ジョグキーを押します。



- 3 ジョグキーを左右に動かして「バックライト」を選び、ジョグキーを押します。



- 4 ジョグキーを左右に動かしてバックライトが消えるまでの時間を選び、ジョグキーを押します。



ヒントとご注意

- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。
- ステップ2～3の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。ステップ3で設定を変更した後に再生／電源／戻るボタンを押したり、設定を変更後ジョグキーを押さないまま約8秒間経過すると、変更が確定した状態でひとつ前の画面に戻ります。

言語の設定

本機ではディスプレイの表示言語を日本語、英語、簡体字中国語、繁体字中国語から選べます。

- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。



- 2 ジョグキーを左右に動かして設定モードを選び、ジョグキーを押します。



- 3 ジョグキーを左右に動かして「言語」を選び、ジョグキーを押します。



- 4 ジョグキーを左右に動かして設定したい言語を選び、ジョグキーを押します。



ヒントとご注意

- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。
- ステップ2～4の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

パワーオフ設定

無操作時に自動で電源が切れるまでの時間を設定します。0秒～300秒まで30秒単位で選べます（0は自動電源オフをしない）。

- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。



- 2 ジョグキーを左右に動かして設定モードを選び、ジョグキーを押します。



- 3 ジョグキーを左右に動かして「パワーオフ設定」を選び、ジョグキーを押します。



- 4 ジョグキーを左右に動かして設定時間を選び、ジョグキーを押します。



ヒントとご注意

- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。
- ステップ2～3の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。ステップ4で設定を変更した後に再生／電源／戻るボタンを押したり、設定を変更後ジョグキーを押さないまま約8秒間経過すると、変更が確定した状態でひとつ前の画面に戻ります。

コントラストの設定

ディスプレイのコントラストを1から15までの15段階で設定できます。

- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。



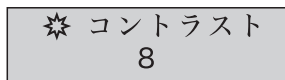
- 2 ジョグキーを左右に動かして設定モードを選び、ジョグキーを押します。



- 3 ジョグキーを左右に動かして「コントラスト」を選び、ジョグキーを押します。



- 4 ジョグキーを左右に動かして設定したいコントラストを選び、ジョグキーを押します。



ヒントとご注意

- ステップ2～3の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。ステップ4で設定を変更した後に再生／電源／戻るボタンを押したり、設定を変更後ジョグキーを押さないまま約8秒間経過すると、変更が確定した状態でひとつ前の画面に戻ります。
- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、設定操作が解除されます。

工場出荷時の状態に戻すには

各種設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

- 1 ジョグキーを長押しして、メインメニューを表示します。



- 2 ジョグキーを左右に動かして設定モードを選び、ジョグキーを押します。



- 3 ジョグキーを左右に動かして「出荷時設定へ」を選び、ジョグキーを押します。
「お待ちください」の表示の後、初期化が完了すると右の画面に戻ります。



ヒントとご注意

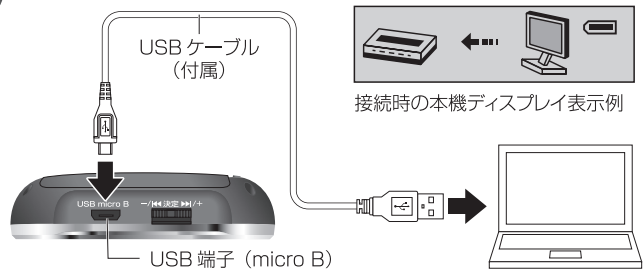
- ステップ2～3の途中で再生／電源／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 何も操作しない時間が8秒程度続くと、操作が解除されます。

※設定モードのメニューに「ファームウェア」がありますが、これは本機に搭載されているソフトウェアバージョンを示すものであり、変更はできません。

USB接続でパソコンとデータのやり取りをする

お手持ちのパソコンを使用して、録音ファイルや音楽ファイルのやり取りができます。

- 1** 付属のUSBケーブルを使って本機とパソコンを接続します。



- 2** パソコン上に表示される本機のアイコンを開き、データの移動などの操作をします。

本機からパソコンへ …録音ファイルをバックアップします。定期的なバックアップをおすすめします。

パソコンから本機へ …お好きな音楽ファイルなどを本機へコピーできます。

- 3** USBケーブルを取り外すときは、必ず事前に接続解除の操作を行ってください。接続解除が可能な状態になると、本機のディスプレイが現在時刻表示になります。その後、USBケーブルを取り外します。

※詳しくはパソコンに付属する取扱説明書もあわせてご確認ください。

ヒントとご注意

- 音楽ファイルのファイル名は、半角英数・全角かな／カタカナ／漢字に対応していますが、ファイルによっては正しく表示されない場合もあります。
- 本機はファイル階層（フォルダー）管理機能がありません。音楽ファイルなどをコピーする際は、第一階層にファイルそのものをコピーしてください。フォルダーを作成すると、フォーマットエラーや操作不良などの原因になります。
- 本機内にあるファイルを消去する際は、パソコンで操作を行わず、必ず本機での操作で消去してください。機器の故障やデータ消失などトラブルの原因となります。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池の向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。

音が出ない

- 音量が最小になっていませんか。
- 電源は入っていますか。
- イヤホンは正しく接続されていますか。

録音ができない

- 録音音量調節は適切ですか。
- 乾電池が消耗していませんか。

録音した音声が小さい・こもった音がする

- 録音品質（録音タイプ）の設定は正しいですか。
- 録音音量調節は適切ですか。
- 録音マイクをふさいだ状態で録音していませんか。
- イヤホンは正しく接続されていますか。抜けかかっていますか。

ディスプレイが暗い

- コントラストの設定は適切ですか。

バックライトがすぐ消える・電源がすぐ切れる

- バックライトの設定やパワーオフ設定は正しいですか。

パソコンなどからコピーした音楽ファイルが操作できない

- 本機では対応していないファイル形式ではありませんか。
- フォルダーを含めたかたちでコピーしていませんか。

正常に動作しない

- 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、電源を入れることができてすぐ切れたり、録音ができなくなったり、各種操作が不安定になる場合があります。早急に新しい乾電池と交換してください。

お手入れのしかた

本機表面の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後に乾拭きしてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので絶対に使用しないでください。



シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しないでください。

主な仕様

電 源：DC1.5V 単4形乾電池×1本(別売)

内蔵メモリー：4GB

再生対応フォーマット：WAV / MP3(32～320kbps)

録音フォーマット：WAV(HP：128kbps / SP：32kbps)

録音可能時間：SP：約275時間 HP：約68時間

ディスプレイ：132×32ドットLCD

乾電池持続時間：再生時…連続最大約40時間 録音時…連続最大約54時間
(アルカリ乾電池使用 / 音量中位の場合)

動作環境：温度 5～35℃、湿度 ～80%

外形寸法：幅76×高さ29×奥行19mm(突起物含まず)

質 量：約19g(乾電池を除く)

接続端子：φ3.5mmステレオミニプラグ、USB端子(micro B)

付属品：ステレオイヤホン、USBケーブル、取扱説明書、保証書

※乾電池持続時間は、使用状況などにより異なります。 ※外観・仕様は予告なく変更する場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。